

雪嶺会表彰規程

（目的）

第1条 雪嶺会会則3条5号に基づく「その他本会の目的達成のために必要な行事および事業」を充実させるための一環として、会員における諸活動の功績を褒賞することを目的とし、会員を表彰する制度を定める。

（種別）

第2条 会員の表彰は次に掲げる賞とする。ただし、幹事会の判断により、これら以外の賞を授与することができる。

- 1) 功労賞
- 2) 雪嶺賞
- 3) 奨励賞

（功労賞）

第3条 功労賞の表彰は次のように行う。

- 1) 雪嶺会活動に対する功績が顕著な人を対象とする。
- 2) 受賞者の選考は、幹事の推薦を基に幹事会が行う。
- 3) 総会にて賞状と楯を授与し、記念品を贈呈する。

（雪嶺賞）

第4条 雪嶺賞の表彰は次のように行う。

- 1) 優れた実績を挙げた正会員、優れた業績を挙げた準会員、または特に優れた実績を挙げた特別会員を対象とする。
- 2) 受賞者の選考は、正会員の推薦を基に幹事会が行う。
- 3) 総会にて賞状と楯を授与し、記念品（準会員の場合は奨学金）を贈呈する。
- 4) 表彰の対象に非会員の卒業生、修了生または退職教職員を含めることができる。この場合において、卒業生および修了生は正会員、退職教職員は特別会員として本項1)号を適用する。

（奨励賞）

第5条 奨励賞の表彰は次のように行う。

- 1) 卒業後の活躍および雪嶺会活動が大いに期待できる新卒業生を対象とする。
- 2) 卒業年度毎に各卒業学科1名を表彰する。
- 3) 受賞者の選考は、卒業学科会議の推薦を基に常任幹事会が行う。
- 4) 学科別の学位記授与式にて賞状を授与し、記念品を贈呈する。

（記念講演）

第6条 功労賞および雪嶺賞の受賞者に対し、総会等における記念講演を依頼する。

第7条 この規程の改廃は、幹事会の議を経なければならない。

附則

1. この規程は、平成15年3月16日から施行する。
1. この規程の改正は、平成16年4月1日から施行する。（会則改正に伴う会員区分の変更）
1. この規程の改正は、平成26年4月1日から施行する。（同窓会名変更に伴う改正）